

【今号の1枚】

「国際 NGO との連携による学校・保健施設の衛生行動改善に関する情報収集・確認調査」※1



本調査では、国際 NGO の WaterAid と協働し現地での活動を実施しています。

本調査は、タンザニア、マダガスカル、ネパールの3か国の学校と保健衛生施設を対象に、手洗い場やトイレなどの施設建設・修繕、ベースライン調査、衛生啓発、エンドライン調査などを実施し、手洗い含む衛生習慣を根付かせるための土台を整備します。さらにナッジ※2を含む衛生啓発を現地で実施、結果をハンドブック及び報告書としてまとめます。

現在、施設建設・修繕に先立って対象施設でのプレ調査を実施しており、どういった施設建設・修繕が必要か、手洗い習慣の定着に向けて、何が障害となっているか、何がモチベーション

となるか等を調査しています。写真はプレ調査にて確認されたタンザニアの学校での手洗いの様子です。トイレ付近の手洗い場は簡易的なもので石鹸等は用意されていません。

今後は調査結果に伴い、施設建設・修繕を実施するとともに、現地のステークホルダーを巻き込んだワークショップを実施し、衛生啓発の内容について共同で検討していきます。

(写真提供：「国際 NGO との連携による学校・保健施設の衛生行動改善に関する情報収集・確認調査」)

※1 本調査については[ニュースレターNo.17](#)でもご紹介しています。ぜひご覧ください。

※2 Richard H. Thaler and Cass R. Sunstein (2008), Nudge: Improving decisions about health, wealth, and happiness, Constitutional Political Economy volume 19, pages356-360



ボツワナ 「正しい手洗い漫画」を紙芝居にアレンジ

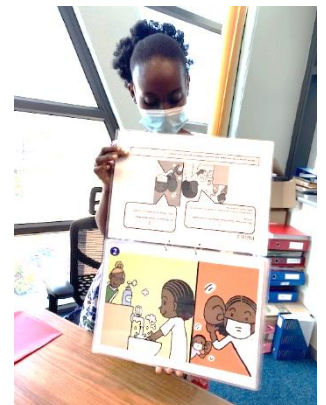
ボツワナ支所では井上きみどりさんの「正しい手洗い漫画」を、今後長く教育現場で使用できるような教材として使うことを考えました。絵本・動画…とさまざまな教材を模索しましたが、小学校や児童施設などにおいて一度にたくさんのお子もたちに伝えることができる「紙芝居」を作成することにしました。



紙芝居の表紙。A3サイズで30人規模の教室でも使えます。

作成の際に意識したことは3点。1つ目は「子どもたちにとって身近に感じられるものであること」。おとぎ話ではなく、自分自身の健康のためのお話として手洗いの知識を身につけてもらいたいので、キャラクターの肌の色や髪型、生活様式を編集し、現地語(ツワナ語)に翻訳しました。2つ目は「長く使ってもらえる教材にすること」。コロナ禍の今だけでなく、手洗いの重要性は繰り返し伝えていくべきものなので、教材の強度を意識し、一枚一枚をラミネートしました。3つ目は「紙芝居の文化に慣れていないボツワナの人々にも使いやすい

教材にすること」。紙芝居は意外と複雑で、扱いに慣れていないとバラバラにしてしまったり、すぐに一枚二枚となくなってしまったりするため、物語が成り立たなくなってしまう。そうならないようにリングでまとめ、扱いやすくしました。また、ただ淡々と話を読み進めるのではなく、「どんな時に手を洗わないといけないかな?」「汚い手で食べちゃったよ!この子どうなっちゃうと思う?」といった問いかけのヒントを各所にちりばめてみました。とても時間はかかりましたが、一コマ一コマに思いを込めて、ようやく紙芝居が完成しました。



紙芝居をめくる様子。ラミネート加工しリングでまとめています。

ボツワナにも今後、海外協力隊員派遣が少しずつ再開される予定です。隊員の活動のツールとして、現地の子どもの健康を守るヒントとして長く愛される教材になればと願っています。今後、手洗いをテーマとしたポスターコンクールも開催したいと考えています。

ボツワナ支所では紙芝居以外にもさまざまな手洗い啓発グッズを作成しています！



配属先訪問などの際に配布している紙製のドキュメントフォルダー。内面は手洗い漫画（ツワナ語）が掲載されています。



ドキュメントフォルダーと一緒に配布しているサニタイザーリストバンド。ジェル状の消毒液を自分で詰め替え何度も使用できます。ボツワナは手指消毒への意識が非常に高いためとても喜ばれます。



大判の手洗い漫画パネル。カラフルでとても目を引きます。小学校や NGO を訪問した際にお渡しして、掲示をお願いします。

(JICA ボツワナ支所 荒川 千尋)



JICA マダガスカル事務所の取り組み

JICA マダガスカル事務所における手洗い啓発の取り組みを3つご紹介します。

【マダガスカル 食と栄養改善プロジェクト 栄養改善における手洗い促進活動】

食と栄養改善プロジェクトでは、栄養普及活動を行う住民代表に対して栄養、農業、保健、水・衛生等を組み合わせたマルチセクター研修を行っています。水・衛生研修の中では、家庭での石鹼を用いた手洗い行動を推進しています。研修の際は、下痢を繰り返すことで栄養の吸収率が悪くなり、その結果、子どもの肉体的、精神的成長が阻害される可能性がある等、両親に手洗いの必要性を認識してもらうように留意しています。また、マダガスカルの農村部では、テレビやインターネットの普及率が低く、情報伝達手段としてはラジオが最も効果的です。地域の複数のラジオ局を通じて、栄養改善のための手洗いの重要性を訴えています。



村で入手できる材料で作製した手洗い設備を使う、住民代表 (2020年、バキナカラチャ県)



研修では手洗いの方法を参加者全員で実践 (2020年、イタシ県)



石鹼で子どもの手を洗う母親 (2021年、アムロニマニア県)

【海外協力隊作成のビデオ「SASAO NY TANANAO（手を洗おう）」を通じた手洗い促進】

マダガスカルでは、2010年に派遣されていた海外協力隊員のアイデアで、事務所の現地職員が中心となり、人気ポップ歌手を起用して「SASAO NY TANANAO（手を洗おう）」というビデオを作成しました。以来、テレビ放映等で継続的に手洗いの重要性をアピールしてきており、コロナ禍においても、ユニセフが「世界手洗いの日」として提唱している10月15日に国営テレビ局で放映しています。ちなみに、このビデオ作製に携わった現地職員は、2020年1月に水・衛生大臣に就任し、約1年半にわたり、手洗いの普及を含め、給水・衛生分野の改善に尽力されました。



手洗いビデオの一コマ(1)



手洗いビデオの一コマ(2)

【全国の公立小学校への手洗い啓発漫画ポスターの配布】

2021年度の事務所の取り組みで、当地保健省、教育省、水・衛生省と協力し、井上きみどりさんの「正しい手洗い漫画」ポスター（A2サイズ）を全国の公立小学校、約26,000校に配布しました。小学生、またその家族に手洗いの習慣が広まることが期待されます。また、同ポスターは全国紙にも見開きページで大きく掲載されました。



手洗い場に掲示された手洗い漫画を見る子どもたち



小さな子どもたちも手洗い漫画を見て正しく手を洗っています

(JICA マダガスカル事務所 宮崎 耕太)

【関連記事】

■協力隊員×人気歌手の「手洗いソング」：マダガスカルで歌い継がれ、手洗い啓発にひと役

https://www.jica.go.jp/topics/2020/20200508_01.html

事務局からお知らせ① JICA Magazine 2月号「特集：感染症対策」

JICA Magazine は、開発途上国の現状や、現場で活躍する人々の姿を紹介する月刊の JICA 広報誌です。
[JICA マガジン 2月号](#)では「特集：感染症対策」として、「JICA 世界保健医療イニシアティブ」を掲げ、「予防」「警戒」「治療」の3つの柱へ統合的に取り組む JICA の活動を、新型コロナウイルス感染症対策を中心にレポートしています。

その中のトピック「[手洗いの大切さを伝える創意工夫](#)」では、「健康と命のための手洗い運動」について、活動の成果と今後の課題をお伝えしています。ぜひご覧ください。



JICA Magazine 2022年2月号 表紙



トピック：手洗いの大切さを伝える創意工夫



事務局からお知らせ②

今後の「健康と命のための手洗い運動プラットフォーム」について

2020年9月に「JICA 健康と命のための手洗い運動」を開始し、1年半が経過しました。この間の皆様の活動に敬意を表するとともに、ご協力に感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大は完全に収束したとは言えず、引き続き、手洗いなど衛生行動の定着や習慣化、現場での手洗いの推進をしていきたいと考えております。

さて、この度は新年度の体制変更について3点お知らせがあります。①新年度より「JICA 健康と命のための手洗い運動」事務局の活動を、JICA 地球環境部水資源グループが引き継ぐことにいたします。これに伴い、2022年5月以降の「手洗い運動」に関するお問合せは、水資源グループ代表アドレス (gegwt@jica.go.jp) へご連絡をお願いいたします。「手洗い運動」事務局の専用メールアドレス (Handwashing@jica.go.jp) は2022年4月末をもって使用できなくなりますのでご注意ください。②本号を持ちまして「JICA 健康と命のための手洗い運動 ニュースレター」の定期発行を終了いたします。本ニュースレターは、これまで20号にわたり世界各国から非常に多くの手洗い運動の活動の様子をレポートして下さったことで、とても充実した紙面となり、手洗いの促進に関するアイデアやノウハウを広めることができました。皆さまのご協力、ありがとうございました！③2022年3月をもちましてプラットフォームの設置期間を終了し、新規会員登録及び既存会員の継続を停止いたします。Webサイトは引き続き活動実績を公開し、今後も勉強会や情報発信などがあれば不定期に更新いたしますので、ぜひご活用ください。水資源グループは、今後もJICA各拠点及びJICA関係者、外部パートナーの皆さまが継続中の取り組みや新たな取り組みを支援していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



漫画：井上きみどり



「正しい手洗い漫画」(井上きみどりさん)

ご不明な点やご要望、ご感想がございましたら、下記までご連絡ください。

地球環境部 JICA 健康と命のための手洗い運動事務局

Web サイト <https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/index.html>

Handwashg@jica.go.jp

(2022年5月から) 地球環境部水資源グループ代表アドレス gegwt@jica.go.jp

